

株式会社興徳クリーナー 様

工場の日常点検報告をアプリ化し、年間400時間の業務を削減

ISO認証や行政の許認可に必要な現場データを効率的に収集できる“ハブ”としてアプリを活用

工場などから排出される廃アルカリ、廃酸の中和など、産業廃棄物の中間処理を行っている興徳クリーナー。設備の点検結果や臭気指数を記録する「工場日常点検」や夏期の熱中症予防のための「暑さ指数 (WBGT) 管理」など、現場の報告業務は紙で行っていた。しかし、紛失や破損などのリスクがある上、手書きの記入やファイリングが手間、せっかく蓄積した情報を役立てづらいなどの課題があった。そこでPlatioで紙の報告業務を最短1時間でアプリ化。報告や情報管理業務を効率化し、データ蓄積による分析や改善計画に役立てている。

課題・目的	選定ポイント	効果
<ul style="list-style-type: none"> ISO認証や行政の許認可に必要な項目も含め、毎日100項目以上の点検記録を紙で行っており手間 紙の記録では、入力漏れや計算ミスが発生しやすくチェックに時間がかかる データとして活用するために事務所で紙からExcelに転記する手間も発生 記録内容の表現が人により異なり、分析や傾向把握のための取りまとめが大変 	<ul style="list-style-type: none"> PCよりスマートフォンの方が身近な世代が増えており、モバイルアプリの方が現場で使いやすい アプリ作成画面がわかりやすく、直感的な操作でアプリを作成できる 日時の自動入力やリスト選択、入力候補の提示など、記録業務を効率化する機能が標準搭載されている 	<ul style="list-style-type: none"> 点検記録が約1時間から20分に短縮。約1時間かかっていた転記作業もなくなり、年間約400時間の業務を削減 入力漏れ防止設定や自動計算によりミスや漏れのないデータが蓄積 アプリ活用で入力内容や表現が統一化、項目ごとの分析や傾向把握が容易に データはCSV出力し、ISOや行政、経営陣への報告に活用。データに基づく改善計画の策定にも貢献



工場の作業現場でアプリから点検結果を報告



点検内容ごとに報告を分類



選択式で手軽に報告



暑さ指数を記録することで熱中症対策に役立つ

ユーザーのひと言



これまで現場では何種類もの報告用紙を使い分けており、年間で膨大な量の紙を保管していました。見返すのも大変で、印刷やファイリングなどの手間もかかっていました。Platioは、簡単なアプリなら1時間、複雑なものでも3日あれば作れるため、すぐに「脱紙」を実現できました。今では、困ったらずPlatioでアプリ化できないかを考える「Platioファースト」が定着しており、検温&アルコールチェックやヒヤリハット、清掃報告アプリも作成し活用しています。今後は、工場の様々な現場データを収集するハブとしてより多くの用途でPlatioを使いつつ、他のシステムと連携させてデータ活用の幅を広げていきたいと考えています。

株式会社興徳クリーナー 取締役 統括部長 営業部 業務部 片渕 一真 氏(左)
業務部業務課安全管理推進センター 砂田 将吾 氏(右)

User Profile



所在地: 大阪府岸和田市岸の丘町二丁目2番15号

会社概要: 高度な技術力を駆使して産業廃棄物の中間処理を行う。世界の環境保全に貢献することを使命として掲げている。

設立: 1970年6月

URL: <https://www.kotoku-g.co.jp/>